

くにすぽ

KUNITACHI SPORTS COMMITTEE

vol.
15

国立市スポーツ推進委員だより（第15号） 令和6年8月1日発行

◆スポーツ子どもの日『陸上競技・体操競技・ブラインドサッカー』

期日：令和6年2月18日（日）

【場所：東京女子体育大学】



国立市教育委員会主催の「スポーツ子どもの日」を東京女子体育大学の施設をお借りして開催しました。公募による51名の小学生が参加し、保護者の方々も多数見学されました。参加した子どもたちは、陸上競技・体操競技・ブラインドサッカーの3種目全てを体験しました。指導者は同大学の先生とブラインドサッカー協会の方々と、同大学の学生ボランティアが指導補助を行いました。わたしたち推進委員は企画や会場案内等の事業運営に当たりました。大部分の参加した子どもたちはこれらの種目が初体験のようでしたが、すぐに慣れて笑顔があふれていました。初めてでも安心して学べます。来年も開催を予定していますので、是非参加してください。【武政】

◆ファミリーソフトボール教室

期日：令和5年11月12日（日）

【場所：東京女子体育大学（ソフトボール場）】



⇒佐藤理恵先生の指導のもと、まずは親子でキャッチボール。やわらかいボールを使用しているので、グローブは必要ありません。



全員が選手のソフトボールゲーム

＜楽しい特別ルール＞

打者が打ったボールに、守備チーム全員が集まって座ります。打者は、それまでに一塁へ二塁へと走ります。到達した塁によって点数が決まります。

保護者の盛大な応援の中、全員が順にバッターとなり、守備も務めて点数を競いました。みんな元気いっぱい走りまわっていました。

次に、バッティング⇒熱心に指導を聞いています。



◆人気のボッチャ体験教室からボッチャくにたちカップ・東京都市町村ボッチャ大会へ

★ボッチャ体験教室

期日：毎月第2土曜日に開催

場所：くにたち市民総合体育館 第三体育室

パラリンピックから人気になったボッチャを、多くの市民のみなさんに体験してもらうために、毎月第2土曜日の午前9:30～11:30、くにたち市民総合体育館で「ボッチャ体験教室」を開催しています。

国立市から委託された地域スポーツクラブ「くにたちエール」が運営を行っています。

★ボッチャくにたちカップ

期日：令和5年12月16日（土）

場所：くにたち市民総合体育館 第一体育室

「ボッチャくにたちカップ2023」が、くにたち市民総合体育館で開催され20チームの参加となりました。優勝・準優勝チームには東京都市町村ボッチャ大会（令和6年1月東久留米市開催）に国立市代表として出場権が与えられます。しょうがいのある方のチーム、小学生チーム、高校生チーム、大学生チーム、社会人チーム、家族チームなど様々なチームが参加し、くにたち特別ルールで熱い闘いが繰り広げられました。今年度は、TOKYO 障スポ&サポートにて、参加希望されたボランティア5名が設営・試合進行の支援をしてくださいました。

国立市らしい「インクルーシブ ボッチャ大会」でした。【原】

★東京都市町村ボッチャ大会

期日：令和6年1月27日（土）

場所：東京ドームスポーツセンター東久留米

54組総勢212名の参加

大会は親睦・交流を目的に和やかに開催されました。

ルールは市町村大会独自のルール設定でした。

国立市から2チームが参加し、両チームともベスト16に入る大健闘でした。優勝は調布市、準優勝は日野市のチームでした。【塩野】

ボッチャ体験教室

【くにたち市民総合体育館 第三体育室】



ボッチャくにたちカップ

【くにたち市民総合体育館 第一体育室】



東京都市町村ボッチャ大会

【東京ドームスポーツセンター東久留米】



< 研修会 >

国立市スポーツ推進委員は年間を通じて各種の研修に参加し、市民のためにスポーツ指導・アドバイスなどお役に立てるよう日々研鑽を重ねています。

◆第8ブロック広域地区別研修会（国立市担当）

期日：令和5年7月22日（土）

場所：くにたち未来共創拠点 矢川プラス

講師の鈴木先生→

京都先端科学大学健康医療学部講師の鈴木楓太先生をお招きし、「スポーツとジェンダー」（サブテーマ「ジェンダーの問題にスポーツ推進委員ができること」）について講義をしていただきました。その後、小グループに分かれ、推進委員のみなさんが現場で直面している事例や思っていることなどを話し合いました。「男女差」は一般的に生物学的性差と社会的・文化的性差（ジェンダー）があり、ジェンダーについてはスポーツの現場においても問題化され対応がなされてきています。一方で、生物学的性差については当然のものとして考えられてきました。しかし、今回の講義では、その生物学的性差という考え方についても、歴史、社会・文化が影響したものであることを教えていただきました。例えば、体力テストでは男女で持久走の距離があらかじめ異なっていたり、男子は野



球、女子はソフトボールなどと種目を性差で分けていたりしないかなどが指摘されました。ディスカッションでは、本人の意志を尊重することが重要で、外見（ピンク色は女子、青色は男子など）で決めつけないようにしていることや、呼び方（～ちゃん、～くんではなく同じ呼び方をするなど）を工夫していることがあげられました。また、学校で採用されてきている男女共通の水着の話など、様々な取り組みが寄せられました。会場が新しくできた矢川プラスで実施され、ユニバーサルデザインの重要性も体感できました。【坂】

◆令和5年度 関東スポーツ推進委員研究大会群馬大会

期日：令和5年6月8日（木）～9日（金）

場所：ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ

1日目は群馬県の推進委員の活動報告があり、2日目は「ボッチャ・モルック」と「富岡遺産ウォーキング」の2分科会が行われ、私は第1分科会のモルックに参加しました。約300名が晴天の下、白熱したゲームを楽しみました。【仁科】



◆障害者スポーツフォーラム

期日：令和6年2月3日（土）

場所：一橋大学 一橋講堂（千代田区）

「しょうがいしゃのスポーツを支える」ことをメインテーマに話されていましたが、実体験に基づく話の説得力に心が奮える思いでした。しょうがいしゃスポーツのあり方・メディアの扱い方が大きく変化している中、令和7年11月に日本で初めて開催されるデフリンピックについて紹介がありました。しょうがいしゃスポーツを支える一員になれるよう失敗をしながらでも、行動を重ねていきたいと思いました。【五十嵐】

<その他の事業>

◆街を・山を歩く

期日：令和5年10月19日（木） 方面：葛飾区水元公園

ウォーキング日和の天候に恵まれ、水元公園へ。コロナ禍前の企画でやっと開催できました。少し遠い公園ですが、とても広く美しく、ホトトギスも見ることができました。【保坂】



葛飾区に有る広大な水元公園、水辺の散策は最高♪

◆ファミリーフェスティバル／ミニ体力測定

期日：令和6年5月5日（日）

場所：くにたち市民総合体育館

国立市体育協会／くにたち文化・スポーツ振興財団共催のファミリーフェスティバルが開催されました。

当日は気持ちが良いほどの快晴で、各種スポーツ体験やミニSL、ダンスステージ、焼きそば販売など、すべてのブースが多数の来場者で賑わっていました。

そのうち、スポーツ推進委員は『ミニ体力測定』を担当し、①長座体前屈②握力③立ち幅跳び④上体起こし⑤反復横跳びの計測を実施しました。

特に長座体前屈と上体起こしは相互に関連しやすいので、ご自宅でも取り入れやすい種目ですので、来年の測定に向けて日頃から練習して参りましょう。【荻原】

正確な測定のために真剣に打ち合わせ



国立市スポーツ推進委員
ホームページ QRコード



くにすばバックナンバー
ホームページ QRコード

発行 国立市教育委員会教育部生涯学習課

編集 国立市スポーツ推進委員会

お問合せ 電話 042-576-2107(直通)

〒186-8501 国立市富士見台 2-47-1

Enjoy Sports